

岐阜県歴史資料館古文書講座（第一）

一 花村家と本郷村について

○花村家…羽栗郡本郷村の庄屋を務めた家。近世く近代文書三〇〇〇点余を伝来。

○羽栗郡本郷村（現羽島市福寿町本郷）…桑原輪中のうち。元和五年（一六一九）から尾張藩領。村高は四九九石余。知行主（給人）は尾張藩重臣・横井氏（本拠は尾張国丹羽郡赤目村＝現愛西市赤目町）。東は竹ヶ鼻村、南は浅平村、平方村、北は間島村、西は長良川を限る。本郷湊あり。

○桑原輪中…羽島市南半部。木曾・長良・逆川が境。幕府領、尾張藩領、旗本領あり。

二 テキストについて

文書の記録保管は庄屋の重要な任務の一つであった。『明和三年（一七六六）丙戌年中諸事書上ヶ控』から、同年六月付の堤普請に関する願書を取り上げる。

三 史料読み下し、語句解説（用語・言い回し）

【史料一 語句】

丙戌（へいじゅつ。ひのえいぬ）…干支（えと。十干十二支）の一つ。

諸事書上ヶ…一つ一つ書き記したもの。ここでは本郷村の明和三年の文書の書上げ。控（ひかえ）…備忘のため（後日のため）書きとめておくこと。また、そのもの。

【史料二 読み下し】

羽栗郡間島村御堤定式のご普請、舟橋村・平方村・浅平村・本郷村・間島村右五か所よりお願い申し候願書の下書

【史料二 語句】

間島村…羽栗郡。尾張藩領。桑原輪中のうち。逆川堤沿い。

御堤…堤防。ここでは輪中の堤。 ○定式…一定の方式。

御普請…建築・土木の工事。「定式御普請」は春先に領主の命で行う堤防の修繕。

舟橋村・平方村・浅平村・本郷村…舟橋村は中島郡。平方村・浅平村・本郷村は羽栗郡。桑原輪中のうち。尾張藩領。互いに近接し上郷四か村として関係が深い。

願書…願いの趣旨を書き記した書面。ここでは村から領主に提出した要望書。

下書…清書の前に試みに書いたもの。

【史料三 読み下し】

恐れながら願ひ上げ奉り候御事

一間島村地内堤ご普請所、当秋ご見分仰せ付けさせられ、下し置かれ候よう、右村より今度願ひ上げられ候、右は、全体、御堤通り甚だ細く常々不丈夫にござ候ところ、当年は、お手伝ご普請にて、御料所お堤所々川々ともご普請でき仕り候ところに、右の通り、間島村の儀は、すべて堤低細にて、この上出水の節は、甚だ覚つかなく存じ奉り候、もし切損等これ有り候ては、私共村々とも必至に水損、亡所に及び申すべしと、千万歎かしく存じ奉り候あいだ、何とぞ今度間島村よりお願い申し上げられ候通り、残らずご普請仰せ付けさせられ、下し置かれ候よう、願ひ上げ奉り候、尤も、少村に大分のご普請にござ候らえども、五か村割合にて、丈夫にご普請でき仕り候よう仕りたく、願ひ上げ奉り候、聞し召しさせらる分、願いの通り仰せ付けさせられ、下し置かれ候わば、有難く存じ奉るべく候、以上

【史料三 語句】

乍恐奉願上候御事(おそれながら願ひ上げたてまつりそうろうおんこと)…願書の題。

領主を恐れ敬って願ひ出る表現。「奉」は「し申し上げる」。「候(そうろう)」は「あり」の謙讓・丁寧語。

一(ひとつ)…(物を列挙する場合に)一項。ただし、この文書では一項のみ。

堤御普請所…堤防の普請箇所。

当秋御見分…見分は検分に同じ。定式普請にそなえ、秋に役人が立ち会って現地を検査し、見届けること。

被為仰付（仰せつけさせられ）…ご命令され。「被」は尊敬表現。「為（させる）」はなさる（尊敬の意）。「仰せ（おおせ）」はご命令、おことは、お指図。

被下置候（くだしおかれそうろう）…「下（くだす）」は命令などを申し渡すこと。

右村…間島村をさす。 ○全体…（副詞的に）もともと。元来。

御堤通甚細ク常々不丈夫…堤の通りが大変細く、ふだんから丈夫でない。

御座候処…「ある」「いる」の尊敬・丁寧表現。「ところ」は（接続助詞的に）…すると。

御手伝御普請…幕府が諸大名に資材や人足を負担させて行わせた大規模な土木工事。

御料所御堤所々川々共御普請出来…幕府領の堤防や河川もいっしょに普請ができた。

仕（つかまつり）候…「つかまつる」は「する」の謙讓語。致す。

間島村之儀…間島村のこと。「儀」はことがら。わけ。

惣（すべて）堤低細ニて…堤全体が貧弱なつくりであることを指す。

此上出水之節ハ甚無覚束（甚だおぼつかなく）…出水すれば（被害が）大変心配で。

奉存候（ぞんじたてまつりそうろう）…「思います」の謙讓表現。

若切損等有之候而ハ（これありそうろうては）…もし（堤防の）損傷があつては。

私共村々共…願書を差し出した五か村を指す。

必至（ひっし）…かならずそうなること。必然。 ○水損…水害による損失。

及亡所ニ可申（亡所に及び申すべし）…きつと人が住めない、利用できない所になる。

千万歎ケ敷（せんばんなげかしく）…この上もなくなげかわしく。

…間（あいだ）…ゆえ。…から。…ので。

御願被申上候通（お願い申し上げられそうろうとおり）…「被」は自発表現か未詳。

不残御普請被為仰付被下置候様…すべて普請をご命令され、もうしわたされるよう。

尤（もつとも）…そうはいうものの。ただし。

少村ニ大分之御普請…少数の村に（つりあわない）大規模な工事。

五ヶ村割合…五か村で公平に負担を割り当てること。

丈夫ニ御普請出来仕候様仕度（つかまつりそうろうようつかまつりたく）…丈夫に普請できるよう致したく。村々が普請を行うため、謙讓語の「仕」を多用している。

被為聞召分（きこしめしさせらる分）…お聞きなされるならば。「聞し召す」は聞くの尊敬語。お聞きなされる。「分（ぶん）」はある範囲の分量。区別されたもの。

候ハヽ（そうらわば）…であるならば。

難有可奉存候（ありがたく存じたてまつるべくそうろう）…「きつとありがたく思います」の謙讓表現。 ○以上…書き止め文言。「これまでで終わる」の意。

戌（いぬ） 六月…戌年（明和三年）の六月。作成年月日の表記。

間島村庄屋小伝次ほか…差出人。役所に出した原本にはそれぞれ名前の下に押印あり。郡奉行（こおりぶぎょう）・尾崎友治郎…宛名。郡奉行は尾張藩の役職、村々の行政を行った。天明元年（一七八二）に廃止され、以後代官が地方行政を行った。「尾崎友治郎」は郡奉行所の役人。通常、宛名は差出人の後に書かれる。